

第12回 KHJ 全国大会 in 東京 大会宣言

私たちは、第12回 KHJ 全国大会 in 東京において以下の事項を宣言する。

1. 私たちは、ひきこもり当事者（ひきこもっている本人、親、兄弟姉妹等の家族）が幸せに生きていくために、継続して創意工夫をこらして活動することを決意する。
2. 私たちは、全国組織を有する唯一のひきこもり当事者団体「ひきこもり家族会」として、世代を越えて共に連携・協働し、全国の市町村単位・地域単位にまで活動が広がることを目指す。
3. 私たちは、ひきこもっている本人とその家族が安心して暮らしていくために、偏見と排除のない包摂社会と、生き方の多様性を認められる地域社会づくりを目指す。
4. 私たちは、ひきこもっている本人とその家族が本当に必要としている地域資源の創出のために、本人及び家族の意見を各市町村単位で掬いあげていけるような仕組みづくりを求める。
5. 私たちは、ひきこもり支援の年齢枠が、全国で撤廃されることを求める。
6. 私たちは、以上の項目を幅広く、産・官・民・学が協働することによって、ひきこもる必要のない社会、誰もが自分らしく安心して暮らせる共生社会の実現を目指す。

平成 29 年 10 月 28 日

特定非営利活動法人 KHJ 全国ひきこもり家族会連合会

共同代表 伊藤 正俊 中垣内 正和